

(様式2)

令和 4 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1591000060		
法人名	社会福祉法人 十日町福祉会		
事業所名	グループホームよしだ		
所在地	新潟県十日町市南鏡坂446番地1		
自己評価作成日	令和4年10月1日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_2017_022_kani=true&JigyosyoCd=1591000060-00&PrefCd=15&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	令和4年11月8日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

・施設周辺には田畑、森林が広がり、自然豊かな環境である。リビングの窓から見える田畑や山の様子から四季の移り変わりを感じることが出来る。
・地域との交流も盛んに行われ、地域の方々からはご厚意により畑で取れた作物をいただくこともあり、入居者の方々に新鮮な季節の野菜など調理師提供している。
・例年ですと施設行事の際は地域の方々にも声をかけ、多くの方に参加をして頂いているが、コロナ禍の感染対策の為、行事は施設内のみで縮小し行っており地域の方への声掛けも見合わせている。また施設前には小学校があり、児童の声や楽器の音が聞こえてくる。毎年小学校の運動会やマラソン大会の際には応援に行ったり施設に垂れ幕を飾ったり交流があるがここ数年は感染防止の為控えている。少しづつだが緩和されてはきている。
・ユニットでは個別ケアを推進し、24時間シートの活用、入居後の生活の様子の反映当を行い、一人ひとりの思いに沿った生活を送っていただくことができるように努めている。また各居室や、リビング共有スペースの設えにも気を配り暮らしやすい環境作りに取り組んでいる。
・各種研修会への参加や、会議棟でのカンファレンスにより職員個々の資質向上を図っている。

○その人らしい生活への支援と自然豊かな生活環境

事業所は[地域密着介護老人施設]、[短期入所生活介護]、[通所介護]を併設する[複合型介護施設よしだ]の2階に開設、今年で11年目を迎える。信濃川を見下ろす里山の高台に位置し、四季折々変化する自然に囲まれた環境である。玄関を入ると、透き通った鳴き声で利用者のアイドルであるオカメインコが出迎えてくれる。施設前には小学校がありコロナ禍により行き来が少ない中、今年は運動会を感染防止に努めながら少人数で見学することが出来た。また「頑張れ」の横断幕を屋上に掲げ応援での参加も継続しているとのこと。運営理念の一人一人を大切にしたい、その人らしい生活の支援、そして重点的取り組みとして、利用者への個別ケアの推進と、職員の各種研修会への参加の2項目を掲げ、玄関と各ユニット入り口に掲示し、常に意識付けを図りながら安心して過ごすことが出来る環境作りを努めている。

○一人一人を大切にしたい個別対応のケアへの推進

事業所内は清潔に清掃され、窓から見える豊かな自然を効果的にケアに取り入れている。利用者の動線と、広く開放的な窓から見える景色、自然の緑などの視点がうまく交差し、何処にいても、広がる空や山、自然が豊かに感じることが出来るように、明るい雰囲気の中でケアが実践されている。展示物の高さや量、腰掛けて休めるベンチや椅子、そこからの景色など、管理者はじめ職員が利用者の毎日の生活の場所として、一人一人の居心地の良さを大切にしたい「生活空間」づくりが提供され支援している様子が窺える。目の前の小学校や近くの保育園はじめ、立地環境に恵まれた地域の居住者として、事業所前を毎日登下校する生徒を見守り、感染症対策で地域との直接交流が難しい状態が続いているとはいえ、見守り・見守られる地域環境の中、それぞれの個別ケアが力強く行われている実践力を感じさせてくれる。